

# 箕曲市民センターだより

発行：箕曲市民センター（〒518-0441 名張市夏見215番地）

TEL/FAX：63-0453

Email:minowa-ko@emachi-nabari.jp

**名張ケンコー！マイレージ**  
ポイントをとためて健康に！

昨年度より名張市が実施している「名張ケンコー！マイレージ」という健康づくりポイント制度を知っていますか。日々の健康行動や健康増進につながる地域づくりの活動やイベント参加等にポイント（マイレージ）を付与・還元することにより、市民の健康意識を高め、健康づくりの習慣化に向けた支援をすることで生活習慣病、フレイル、認知症などを予防し、健康寿命の延伸を目指す取り組みです。貯めたポイントは「とれたて名張交流館」で使えるお買物券となります。

箕曲地域づくり委員会のマイレージ対象活動やイベント等については来月号で詳細を掲載予定です。地域の行事に参加して、元気にポイントを

貯めて、自分たちも得をしましょう。

## 「地上の星 幸福なまちへ」

当地区でも田植えが終わり一息、田んぼの水面も少しづつ緑の色を濃くしてきました。新緑の季節風に乗ってツバメは飛行しながらエサを探しています。軒先に作ったツバメの巣には、また新しく家族が形成されていきます。ツバメを眺め福祉活動をしている今の自分を誇らし、小学生の時に読んだ「幸福の王子」を思い出してみよう。



「幸福の王子」

オスカー・ワイルド

「あらすじ」 ある街に「幸福の王子」と呼ばれる像が立っていた。



名張ケンコー！マイレージ

その像は宝石金箔などで装飾されていた。この像には王子の魂が宿っていて自我があり、町の不幸な人々のことを嘆き悲しんでいた。通りすがった一羽のツバメが王子の使いとして働いた。宝石などを恵まれない人々に分け与えたので王子像はみずぼらしいものとなった。ツバメも渡る時期を逸し死んでしまった。朽ちた像を少ない町の人々が取り壊してしまった。しかし、善行をなした王子像の心臓部分とツバメは神様のもとへ運びともに幸せに暮らした。よかった。子ども頃から気づかれずとも、善行をなしたものは神の身近に呼ばれるのだと、考えや行動の指針となり私の福祉の原点ともなっていた。年を重ね現在は、また時代による福祉の在り方も変わり、救われた人の後の行動が大切となっていきます。一時的な支援救済でなく、心まで救われ、自立しその恩に報える姿となることが望まれています。



病気の子どもを持った母、飢えた若い劇作家、幼いマツチ売りの少女たちはどうしているのだろう。のちに皆社会で活躍し、きらびやかでなくても新しい像を立ててほしいなあ。今になって王子の像がこんなにも変わっていったこと、ツバメの飛行に気づかない町の人々、朽ちてしまった王子の像をさっさと解体してしまう政治家たちが怖

## 天使のウィンク

松田聖子

い、残念と感じる。思うだけではなく善行を行うことは大変で、わかっていてもやれない。また、やらされ感もある。やっつければ自分の中にも喜びが生まれる。楽しみを知れるように、また、それは一人（ツバメ）ではなく皆でそういう仕組みにしていけることが、住んでよかったといえるまちづくりです。気づき見守り見守られる地上の星となる地域づくりを進めましょう。

♪約束を守れたなら願いをかなえてあげる。春の国飛び立てる羽つけてあげるよ♪

約三十年前、星満点の夜、御垣内で神様と約束したこと。最近、背中が痛みうずうずする。翼が生えてくるのかなあ。加齢など重度の肩こりによるもので、そう易々とはいはいただけない。まだまだ。

市民センター長

生田 茂夫